



第3回 SHIZUOKA CATHETER INTERVENTION GROUP LIVE 研究会

adjusting to new normal

予後とQOLを考えた治療を目指すべく、最先端医療での基本をおさえ、皆で学び支え合って成長しよう
ビデオライブを中心に循環器治療に関わる全職種全世代がチームとして学びあい、高めあう活発に議論ができる研究会

第3回 SING Live 研究会 オンライン開催決定

- 完全ウェブ開催 -

2021/9

10 FRI 12:00 -
16:40

代表世話人 小野寺 知哉
(静岡市立静岡病院)

世話人 前川 裕一郎
(浜松医科大学医学部附属病院)

11 SAT 09:30 -
17:40

事務局長 大谷 速人
(浜松医科大学医学部附属病院)

プログラム委員 漆田 毅
(浜松医科大学医学部附属病院)

ウェブ開催

静岡県コンベンションアーツセンター
「グランシップ」9階・10階より配信



SING Live

<https://sing-live.com/>

主催 Shizuoka catheter
INtervention
Group Live 研究会
(事務局 浜松医科大学附属病院内)

お問い合わせ先

SING Live 研究会連絡事務局
オーベン株式会社
東京都港区南青山 1-10-4NK ビル 5 階

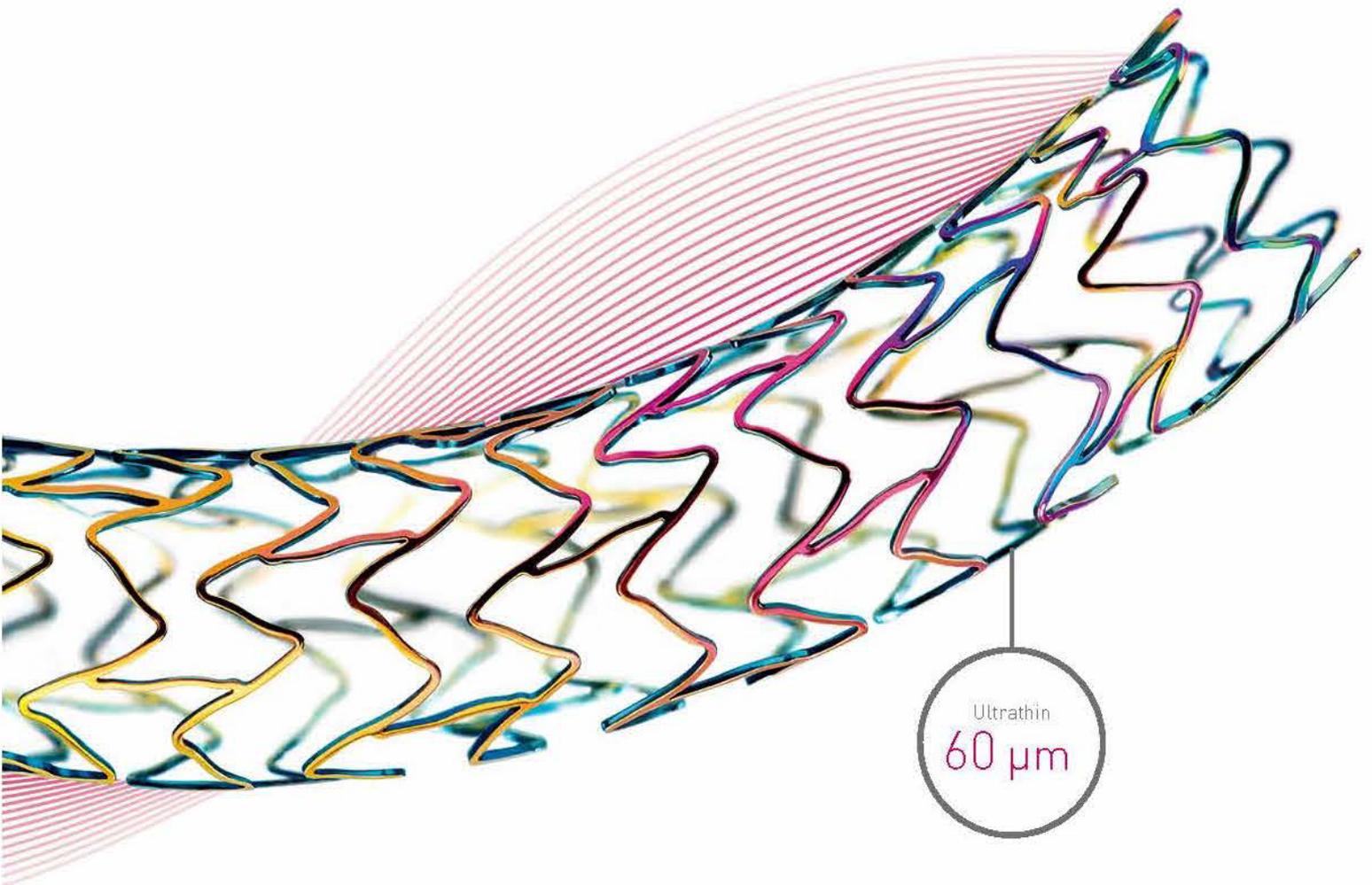
TEL : 03-6447-1357 FAX : 03-6440-1367
MAIL : scs-secretariat@oben.co.jp
WEB : <https://sing-live.com/>



Orsiro

Indicated for discrete de novo stenotic lesions

1. Ultrathin 60 μm struts
2. Double helix stent design
3. Clinically proven
4. proBIO coating



製造販売業者：バイオロニクジャパン株式会社
販売名：オシロ シロリムス溶出型コナリーステントシステム
一般的名称：冠動脈ステント
医療機器承認番号：23000BZX00014000

 **BIOTRONIK**
excellence for life

販売業者

日本ライフライン株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目2番20号 GVI 事業部 TEL.03-6711-5232
<http://www.jll.co.jp>

 **Japan Lifeline**

ご挨拶

謹啓 平素はSING Live 研究会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、2021年9月10日（金）、11日（土）に完全ウェブ開催にて「第3回 SING Live 研究会」を開催する運びとなり、当番世話人としましてご挨拶させていただきます。

プログラムは、若手医師、コメディカルを中心に皆で学び支え合って成長しようという趣旨に沿い、PCI、EVT、SHD、不整脈全分野においてビデオライブ、ランチョンセミナー、アフタヌーンセミナー、教育セッションと、充実した内容となっております。また、第3回からはARIAとの合同セッションを開催してまいります。

静岡を中心とする地方会ではありますが、ウェブ開催となったことで全国の循環器にかかわる医療従事者の皆様に広く参加していただき、学び合いたいと考えています。

当研究会の継続発展を目指し、幹事、ヤングファカルティ、コメディカルファカルティ一丸となって努力させていただきますので、今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

世話人：小野寺 知哉（静岡市立静岡病院）

前川 裕一郎（浜松医科大学医学部附属病院）

SING Live 研究会 役員一覧

代表世話人 :	静岡市立静岡病院	小野寺 知哉
世話人 :	浜松医科大学医学部附属病院	前川 裕一郎
事務局長 :	浜松医科大学医学部附属病院	大谷 速人
プログラム委員 :	浜松医科大学医学部附属病院	漆田 毅
ファカルティ :	市立島田市民病院	青山 武
	浜松医療センター	新井 淳司
	福岡記念病院	上野 高史
	聖隷浜松病院	岡田 尚之
	愛媛県立中央病院	岡山 英樹
	順天堂大学医学部附属静岡病院	荻田 学
	聖隷三方原病院	川口 由高
	宮崎県立延岡病院	黒木 一公
	浜松医科大学医学部附属病院	齊藤 岳児
	静岡県立総合病院	坂本 裕樹
	順天堂大学医学部附属静岡病院	諏訪 哲
	佐賀大学医学部	園田 信成
	静岡県立総合病院	多田 朋弥
	岡村記念病院	樽谷 康弘
	浜松赤十字病院	俵原 敬
	熊本大学大学院生命科学研究部	辻田 賢一
	菊川市立総合病院	富永 宏睦
	静岡市立静岡病院	中井 真尚
	岡村記念病院	保坂 文駿
	磐田市立総合病院	松永 正紀
	静岡市立静岡病院	村田 耕一郎
	中東遠総合医療センター	森川 修司
	静岡済生会総合病院	山田 実
	富士宮市立病院	若原 伸行
	藤枝市立総合病院	渡邊 明規
不整脈ファカルティ :	甲賀病院	猪原 実
	静岡医療センター	小鹿野 道雄
	静岡市立静岡病院	川人 充知
	中東遠総合医療センター	紅林 伸丈
	浜松医科大学医学部附属病院	佐野 誠
	順天堂大学医学部附属静岡病院	塩澤 知之
	聖隷浜松病院	杉浦 亮
	浜松赤十字病院	竹内 亮輔
	浜松医科大学医学部附属病院	成瀬 代士久
	静岡済生会総合病院	長谷部 秀幸
	沼津市立病院	原 秀幸
	岡村記念病院	東 祐圭
	聖隷富士病院	藤林 大輔
	聖隷三方原病院	宮島 佳祐
	浜松医療センター	武藤 真広
	静岡県立総合病院	八幡 光彦
	静岡県立こども病院	芳本 潤

令和3年9月現在

ヤングファカルティ

浜松赤十字病院	青島 広幸	浜松医療センター	高山 洋平
岡村記念病院	安藤 元素	聖隷浜松病院	玉嶋 林太郎
聖隷浜松病院	磯村 大地	市立島田市民病院	露木 義章
岡村記念病院	井村 慎志	静岡市立静岡病院	中嶋 敦生
聖隷三方原病院	海野 響子	静岡市立静岡病院	中西 優樹
中東遠総合医療センター	大鐘 崇志	富士宮市立病院	中村 和也
聖隷三方原病院	岡崎 絢子	島田市立総合医療センター	西山 直希
磐田市立総合病院	小田 敏雅	遠州病院	林 和沙
藤枝市立総合病院	甲斐 貴彦	聖隷三方原病院	増田 早騎人
聖隷三方原病院	川本 尚宣	静岡済生会総合病院	松井 泰樹
浜松赤十字病院	神田 貴弘	磐田市立総合病院	水野 侯人
中東遠総合医療センター	黒部 将成	徳島赤十字病院	米田 浩平
磐田市立総合病院	児玉 圭太	藤枝市立総合病院	渡邊 和徳
聖隷浜松病院	齋藤 秀輝		
静岡県立総合病院	島村 清貴		

不整脈ヤングファカルティ

沼津市立病院	五十嵐 健	富士宮市立病院	高木 貞徳
浜松医療センター	伊藤 一貴	聖隷三方原病院	田村 卓己
中東遠総合医療センター	井上 直也	浜松医科大学医学部附属病院	成味 太郎
磐田市立総合病院	榭原 智晶	聖隷浜松病院	逸見 隆太
浜松医療センター	澤崎 浩平	浜松赤十字病院	松倉 学

コメディカルファカルティ

聖隷三方原病院	大隅 佑介	岡村記念病院	水口 紀隆
聖隷浜松病院	小栗 井澄	聖隷三方原病院	中野 仁
富士宮市立病院	利 旭央	岡村記念病院	中村 友紀
聖隷浜松病院	神谷 典男	浜松医科大学医学部附属病院	野村 孝之
浜松医科大学医学部附属病院	加茂 嗣典	聖隷浜松病院	藤井 洵希
聖隷浜松病院	河村 奈美	富士宮市立病院	北條 真由美
中東遠総合医療センター	川崙 智恵子	聖隷浜松病院	松井 隆之
浜松労災病院	興津 英和	中東遠総合医療センター	村田 勝己
富士宮市立病院	酒井 洋和	聖隷浜松病院	望月 佑馬
岡村記念病院	島袋 全洋	浜松医科大学医学部附属病院	山下 勝礼
静岡県立総合病院	富田 淳哉	浜松医療センター	山崎 千聡
静岡市立静岡病院	内藤 豊貴	静岡県立総合病院	吉沢 崇

ご視聴につきまして

1. アカウントについて

必ずご自身のアカウントにてログインいただき、ご視聴いただきますようお願い申し上げます。
*アカウントの共有は固くお断りいたします。

2. 画面のキャプチャー撮影について

画面の撮影・音声の録音・映像収録は固くお断りいたします。

3. 単位申請について

下記について単位申請が可能です。研究会終了後、ご自身でお手続きください。

- 日本心血管インターベンション治療学会 (CVIT) 専門医認定医資格更新単位 (2 点)
- 心血管インターベンション技師制度 (ITE) 更新単位 5 点
- インターベンションエキスパートナース (INE) 更新単位 (5 単位)
- * 演題発表も INE 更新認定単位として認められ、共同演者も対象となります。
- 日本血管撮影インターベンション専門診療放射線技師認定単位
- * 出席：1 単位 / 発表 (筆頭者)：2 単位 / 発表 (共同研究者)：1 単位
- * 講演 (筆頭者)：5 単位 / シンポジスト (筆頭者)：4 単位
- 日本臨床工学技師会、認定制度単位、不整脈及び心カテ：参加 3 単位

ログイン方法のご案内

画面左上の「ログイン」ボタンをクリック

お申し込み時に登録したメールアドレス・パスワードでログイン

ログイン

E-mail メールアドレス

Password パスワード

パスワードを忘れた方は

ご登壇会場のご案内

静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」 9階
〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号



- ・必ず9階受付にお立ち寄りください。
- ・役務のある共催セミナーの30分前（ビデオライブセミナーは1時間前）から会議室の利用が可能です。
- ・パソコン、ヘッドセットは会場に準備しております。

COVID-19 対策につきまして

感染予防のため、ご来場の皆様におかれましては必ずマスクの着用をお願いいたします。

当館入口等にアルコール消毒液を設置しておりますので、ご利用をお願いいたします。

感染予防のため、休憩時間にスタッフが、机・マイク・椅子の消毒をいたします。

発熱や咳などの症状がある方はご来場をお控えください。

[共催企業の方へのお願い]

会場への入出は、プログラム開始40分前からプログラム終了までとさせていただきます。

プログラム

2021年9月10日(金)

開会式 12:00-12:05			
ランチョンセミナー1~5 12:10-13:10			
ランチョンセミナー1 CryoAblation持続性心房細動 への適応拡大に関する講演	ランチョンセミナー2 Canon Cardiac Solution ~New version of Alphenix & Cardiac Network System~	ランチョンセミナー3 WATCHMAN症例提示	ランチョンセミナー4 心疾患に潜む ATTRvアミロイドーシス ~診断のTipsと治療選択~
日本メドトロニック株式会社	キヤノンメディカル システムズ株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	Alnylam Japan株式会社
ランチョンセミナー5 「必見! みんなのS-ICD」	ランチョンセミナー8 「心臓も足もTriniasです」		
日本ライフライン株式会社	株式会社島津製作所		
休憩 13:10-13:30			
ビデオライブ1~2 13:30-15:00			
ビデオライブ1 静岡県立総合病院 ドクターセッション 左脚エリアペーシング	ビデオライブ2 浜松医科大学医学部附属病院 ドクターセッション TAVI	ビデオライブ1 静岡県立総合病院 コメディカルセッション 左脚エリアペーシング	ビデオライブ2 浜松医科大学医学部附属病院 コメディカルセッション TAVI
日本メドトロニック株式会社	エドワーズライフ サイエンス株式会社	日本メドトロニック株式会社	エドワーズライフ サイエンス株式会社
休憩 15:00-15:20			
特別講演 15:20-16:40			
ARIA代表理事 上野 高史 先生 & SING Live代表理事 小野寺 知哉 先生 ご挨拶			
ARIA 合同特別セッション 症例3例提示&ディスカッション			

プログラム

2021年9月11日(土)

ご挨拶 1001-2A 9:30 - 9:35			
ビデオライブ3-4 9:40-11:10			
ビデオライブ3 静岡済生会総合病院 ドクターセッション マーシャル静置エタノール注入と CARTOFINDERを用いた 特設性心原駆動のアプローチ ジョンソン・エンド・ ジョンソン株式会社	ビデオライブ4 中東連総合医療センター ドクターセッション EVT (SFA) ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ビデオライブ4 中東連総合医療センター コメディカルセッション EVT (SFA) ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	
休憩 11:10-11:30			
スポンサーセッション1-8 11:30-12:00			
スポンサーセッション1 Transradial EVTのススメ テルモ株式会社	スポンサーセッション2 "みんなで考える抗凝薬療法 『時代はThink FAST!』" 日本ペーリンガー イングルハイム株式会社	スポンサーセッション3 Guide Extension Catheter ~基礎実験とエビデンスから考える~ カネカメディックス株式会社	スポンサーセッション4 CIEDリード除去の 非感染症例の過渡 クックメディカルジャパン 合同会社
スポンサーセッション5 足病診療と在宅医療 株式会社メディコン	スポンサーセッション6 抗血栓療法 Up to Date 第一三共株式会社	スポンサーセッション7 HOW TO DCA ~基礎から応用まで~ ニプロ株式会社	スポンサーセッション8 COMBO plusについて オーバースネイチ メディカル株式会社
休憩 12:00-12:20			
ランチョンセミナー6-11・スポンサーセッション9 12:20-13:20			
ランチョンセミナー6 「一歩先のSmart PCIの 実感をOCTで！」 アポットメディカルジャパン 合同会社	ランチョンセミナー7 TAVIのLifetime management を考える 日本メドトロニック株式会社	ランチョンセミナー9 超高齢社会における心不全診療 ~心原駆動の管理と地域連携~ バイエル薬品株式会社	ランチョンセミナー10 みんなの心電図 バイオロニック株式会社 & フクダ電子神奈川販売 株式会社
ランチョンセミナー11 CLTIに対する治療戦略 カネカメディックス株式会社	スポンサーセッション9 「FFRctの利点を活かす」 ハートフロージャパン合同会社		
休憩 13:20-13:40			
ビデオライブ5-6 13:40-15:10			
ビデオライブ5 岡村記念病院 ドクターセッション PCI (石灰化病変) ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ビデオライブ6 静岡市立静岡病院 合同セッション PCI 教育セッション	ビデオライブ5 岡村記念病院 コメディカルセッション PCI (石灰化病変) ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ビデオライブ6 静岡市立静岡病院 コメディカルセッション PCI 教育セッション
休憩 15:10-15:30			
アフタヌーンセミナー1-4 15:30-16:30			
アフタヌーンセミナー1 ①「みんなのEPS」 ②「右前静脈-右房間心外膜伝導の EPSによる評価」 アポットメディカルジャパン 合同会社	アフタヌーンセミナー2 IMPELLA補助循環用 ポンプカテーテル 日本アビオメッド株式会社	アフタヌーンセミナー3 非侵襲連続推定心拍出量測定 esCCO 日本光電工株式会社	アフタヌーンセミナー4 15:30-16:00 「石灰化におけるOnyx」 16:00-16:30 「石灰化病変に対するOASの有用性」 日本メドトロニック株式会社 & メディキット株式会社
ポスターセッション 16:30-17:00			
ポスターセッション 演題発表			
休憩 17:00-17:20			
閉会挨拶 & ポスターセッション優秀演題賞表彰式 1001-2(A) 17:20 - 17:40			

MEMO

2021/9

10 FRI 12:00 -
16:40



第3回 SHIZUOKA CATHETER INTERVENTION GROUP LIVE 研究会

adjusting
to
new
normal

予後とQOLを考えた治療を目指すべく、最先端医療での基本をおさえ、皆で学び支え合って成長しよう
ビデオライブを中心に循環器治療に関わる全職種全世代がゲームとして学びあい、高めあう活発に議論ができる研究会

DAY 1

ランチョンセミナー 1

時 間：12:10-13:10

共 催：日本メドトロニック株式会社

テーマ：

「CryoAblation 持続性心房細動への適応拡大に関する講演」

座 長：

武藤 真広（浜松医療センター）

演 者：

水谷 吉晶（市立四日市病院）

コメンテーター：

塩澤 知之（順天堂大学医学部附属静岡病院）

杉浦 亮（聖隷浜松病院）

服部 雄介（静岡市立静岡病院）

ランチョンセミナー 2

時 間：12:10-13:10

共 催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

テーマ：

Canon Cardiac Solution ~ New version of Alphenix & Cardiac network System ~

座 長：

保坂 文駿（岡村記念病院）

演 題：

① Alphenix が創り出す New World

林 隆三（総合大雄会病院）

② SHD 治療における imaging tool の新たな役割

～低侵襲治療をさらに低侵襲にするために～

阿佐美 匡彦（三井記念病院）

ランチョンセミナー 3

時 間：12:10-13:10

共 催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

テーマ：

WATCHMAN

座 長：

前川 裕一郎（浜松医科大学医学部附属病院）

演 者：

八幡 光彦（静岡県立総合病院）

ランチョンセミナー 4

時 間：12:10-13:10

共 催：Alnylam Japan 株式会社

テーマ：

心疾患に潜む ATTRv アミロイドーシス～診断の Tips と治療選択～

座 長：

大谷 速人（浜松医科大学医学部附属病院）

演 者：

絹川 弘一郎（富山大学大学院医学薬学研究部内科学第二）

ランチョンセミナー 5

時 間：12:10-13:10

共 催：日本ライフライン株式会社

テーマ：

必見！みんなの S-ICD

座 長：

小鹿野 道雄（静岡医療センター）

演 者：

佐野 誠（浜松医科大学医学部附属病院）

演 題：

「虚血性心疾患における適応のトレンドと手技アップデート」

ランチョンセミナー 8

時 間：12:10-13:10

共 催：株式会社島津製作所

テーマ：

心臓も足も Trinias です

座 長：

山田 実（済生会静岡総合病院）

演 者：

茂木 聡（浜松医科大学医学部附属病院）

MEMO

ビデオライブ 1

時間：13：30－15：00

テーマ：Physiological Pacing 左脚エリアペーシング

施設：静岡県立総合病院

共催：日本メドトロニック株式会社

ドクターセッション

司会者：

小鹿野 道雄（静岡医療センター）

田村 卓己（聖隷三方原病院）

宮島 佳祐（聖隷三方原病院）

演者：

八幡 光彦（静岡県立総合病院）

コメンテーター：

猪原 実（甲賀病院）

服部 雄介（静岡市立静岡病院）

藤林 大輔（聖隷富士病院）

宮野 雄太（静岡市立静岡病院）

コメディカルセッション

司会者：

神谷 典男（聖隷浜松病院）

加茂 嗣典（浜松医科大学医学部附属病院）

演者：

関本 崇（静岡県立総合病院）

ご意見番：

鈴木 修平（沼津市立病院）

コメンテーター：

井上 直也（中東遠総合医療センター）

大隅 佑介（聖隷三方原病院）

小林 有紀枝（静岡県立こども病院）

榊原 智晶（磐田市立総合病院）

ビデオライブ 2

時間：13：30 – 15：00

テーマ：TAVI

施設：浜松医科大学医学部附属病院

共催：エドワーズライフサイエンス株式会社

ドクターセッション

司会者：

児玉 圭太（磐田市立総合病院）

演者：

大谷 速人（浜松医科大学医学部附属病院）

ご意見番：

多田 朋弥（静岡県立総合病院）

コメンテーター：

磯村 大地（聖隷浜松病院）

海野 響子（聖隷三方原病院）

山口 千之（静岡県立総合病院）

コメディカルセッション

司会者：

野村 孝之（浜松医科大学医学部附属病院）

演者：

山下 勝礼（浜松医科大学医学部附属病院）

ご意見番：

井口 恵介（浜松医科大学医学部附属病院）

コメンテーター：

内藤 豊貴（静岡市立静岡病院）

富田 淳哉（静岡県立総合病院）

藤井 洵希（聖隷浜松病院）

ARIA 合同 教育セッション

時 間：15:20 - 16:50

テーマ：

症例提示&ディスカッション

座 長：

辻田 賢一（熊本大学病院）

前川 裕一郎（浜松医科大学医学部附属病院）

ご意見番：

岡山 英樹（愛媛県立中央病院）

園田 信成（佐賀大学医学部）

演 者：

黒木 一公（宮崎県立延岡病院）

鈴木 佑一（浜松医科大学医学部附属病院）

米田 浩平（徳島赤十字病院）

‘See-through technique’ を使って冠動脈入口部を OCT で観察できた 1 例

左主幹部の経皮的冠動脈形成術 (PCI) においてステント近位端が冠動脈入口部付近に位置した場合、血球排除の問題から光干渉断層法 (OCT) でのステント近位部の観察は困難であることが多い。

今回、我々は左主幹部分岐部の急性冠症候群に対して OCT ガイド PCI を行い、本幹にステント留置後、3D OCT ガイドで分岐部の処理を行ったのちに

Telescope guiding extension catheter を用いた See-through technique を使って冠動脈入口部に近い Stent proximal edge を観察し得たので考察を交えて報告する。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

宮崎県立延岡病院 循環器内科

黒木 一公

OCT ガイドで wire recross point を検討した LMT 分岐部病変の 2 例

症例 1：71 歳男性. 透析施行時の胸痛精査で冠動脈造影を施行. LMT-LAD の高度狭窄に対して CoCr-EES を留置し, POT による後拡張を行った。OCT ガイドで 3 度 cell を取り直し, KBT, rePOT にて良好な拡張を得た。

症例 2：63 歳男性. 2011 年に #6：90%, LAD の BMS 再狭窄に対して CABG 施行. 2021 年, LITA-LAD 閉塞で native coronary へ PCI 施行. LMT-LAD に BP-SES を留置し, POT による後拡張を行った。OCT ガイドで 2 度 cell を取り直し, ultra short balloon により LCX の入口部を拡張後, rePOT により留置したステントの良好な拡張を得た。

浜松医科大学医学部附属病院 循環器内科

鈴木 佑一

OCT/OFDI ガイドでの石灰化病変のデバルキング

症例 1. 70 歳代男性. LAD 出口の高度狭窄に対して PCI を施行. OCT で厚い石灰化を認め, RA での掘削、バルーン拡張後に DCB で薬剤塗布し終了した。症例 2. 70 歳代女性. 慢性腎不全のため腹膜透析中. RCA 出口の高度狭窄に対して PCI を施行. OCT では calcified nodule を認め, OAS での掘削、バルーン拡張後に DCB で薬剤塗布し終了した。OCT/OFDI はデバルキングのガイドに有用である。

徳島赤十字病院 循環器内科

米田 浩平

MEMO

2021/9

11 SAT 09:30 -
17:40



第3回 SHIZUOKA CATHETER INTERVENTION GROUP LIVE 研究会

adjusting to new normal

予後とQOLを考えた治療を目指すべく、最先端医療での基本をおさえ、皆で学び支え合って成長しよう
ビデオライブを中心に循環器治療に関わる全職種全世代がチームとして学びあい、高めあう活発に議論ができる研究会

DAY 2

ビデオライブ 3

時間：9：40－11：10

テーマ：マーシャル静脈エタノール注入と CARTOFINDER を用いた持続性心房
細動のアブレーション

施設：静岡済生会総合病院

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

ドクター / コメディカル合同セッション

司会者：

神谷 典男（聖隷浜松病院）

竹内 亮輔（浜松赤十字病院）

演者：

飯田 雅孝（静岡済生会総合病院）

長谷部 秀幸（静岡済生会総合病院）

コメンテーター：

大隅 佑介（聖隷三方原病院）

川人 充知（静岡市立静岡病院）

紅林 伸丈（中東遠総合医療センター）

澤崎 浩平（浜松医療センター）

島袋 全洋（岡村記念病院）

富田 淳哉（静岡県立総合病院）

成瀬 代士久（浜松医科大学医学部附属病院）

ビデオライブ 4

時間：9：40－11：10

テーマ：SFA 領域

施設：中東遠総合医療センター

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

ドクターセッション

司会者：

森川 修司（中東遠総合医療センター）

演者：

大鐘 崇志（中東遠総合医療センター）

ご意見番：

新井 淳司（浜松医療センター）

コメンテーター：

井村 慎志（岡村記念病院）

甲斐 貴彦（藤枝市立総合病院）

玉嶋 林太郎（聖隷浜松病院）

増田 早騎人（聖隷三方原病院）

コメディカルセッション

司会者：

水口 紀隆（岡村記念病院）

演者：

村田 勝己（中東遠総合医療センター）

ご意見番：

富永 宏睦（菊川市立総合病院）

コメンテーター：

小栗 井澄（聖隷浜松病院）

中村 友紀（岡村記念病院）

松井 隆之（聖隷富士病院）

山本 優子（順天堂大学医学部附属静岡病院）

スポンサードセッション 1

時 間：11:30 - 12:00

共 催：テルモ株式会社

テーマ：

Transradial EVT のススメ

座 長：

森川 修司 (中東遠総合医療センター)

演 者：

茂木 聡 (浜松医科大学医学部附属病院)

スポンサードセッション 2

時 間：11:30 - 12:00

共 催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

テーマ：

みんなで考える抗凝固療法『時代は *Think FAST* !』

座 長：

漆田 毅 (浜松医科大学医学部附属病院)

演 者：

宮島 佳祐 (聖隷三方原病院)

スポンサードセッション 3

時 間：11:30 - 12:00

共 催：カネカメディックス株式会社

テーマ：

Guide Extension Catheter

～基礎実験とエビデンスから考える～

座 長：

岡田 尚之（聖隷浜松病院）

演 者：

岩淵 成志（琉球大学病院）

スポンサードセッション 4

時 間：11:30 - 12:00

共 催：クックメディカルジャパン合同会社

テーマ：

CIED リード抜去の非感染症例の適応について

座 長：

佐野 誠（浜松医科大学医学部附属病院）

演 者：

成田 裕司（名古屋大学医学部附属病院）

スポンサードセッション5

時 間：11:30 - 12:00

共 催：株式会社メディコン

テーマ：

足病診療と在宅医療

座 長：

川口 由高 (聖隷三方原病院)

演 者：

宇都宮 誠 (TOWN 訪問診療所)

スポンサードセッション6

時 間：11:30 - 12:00

共 催：第一三共株式会社

テーマ：

抗血栓療法 Up to Date

座 長：

村田 耕一郎 (静岡市立静岡病院)

演 者：

塩見 紘樹 (京都大学医学部附属病院)

スポンサードセッション 7

時 間：11:30 - 12:00

共 催：ニプロ株式会社

テーマ：

HOW TO DCA ～基礎から応用まで～

座 長：

坂本 裕樹（静岡県立総合病院）

演 者：

富樫 幸太郎（聖隷富士病院）

スポンサードセッション 8

時 間：11:30 - 12:00

共 催：オーバスネイチメディカル株式会社

テーマ：

COMBO plus について

座 長：

保坂 文駿（岡村記念病院）

演 者：

津田 卓眞（名古屋掖済会病院）

ランチョンセミナー 6

時 間：12:20-13:20

共 催：アボットメディカルジャパン合同会社

テーマ：

『一歩先の Smart PCI の実現を OCT で！』

座 長：

鈴木 孝彦（豊橋ハートセンター）

前川 裕一郎（浜松医科大学医学部附属病院）

演 者：

上村 史朗（川崎医科大学附属病院）

陣内 博行（自治医科大学附属さいたま医療センター）

ランチョンセミナー 7

時 間：12:20-13:20

共 催：日本メドトロニック株式会社

テーマ：

TAVI の Lifetime management を考える

座 長：

大谷 速人（浜松医科大学医学部附属病院）

小野寺 知哉（静岡市立静岡病院）

演 者：

樋口 亮介（榊原記念病院）

目黒 健太郎（北里大学病院）

ランチョンセミナー 9

時 間：12:20-13:20

共 催：バイエル薬品株式会社

テーマ：

超高齢社会における心不全診療
～心房細動の管理と地域連携～

座 長：

縄田 隆三（静岡市立静岡病院）

演 者：

古川 裕（神戸市立医療センター中央市民病院）

ランチョンセミナー 10

時 間：12:20-13:20

共 催：バイオトロニック株式会社

フクダ電子神奈川販売株式会社

テーマ：

みんなの心電図

座 長：

塩澤 知之（順天堂大学医学部附属静岡病院）

演 者：

芳本 潤（静岡県立こども病院）

「上室性不整脈」

成瀬 代士久（浜松医科大学医学部附属病院）

「心室性不整脈」

ランチョンセミナー 11

時 間：12:20 - 13:20

共 催：カネカメディックス株式会社

テーマ：

CLTI に対する治療戦略

座 長：

川口 由高（聖隷三方原病院）

森川 修司（中東遠総合医療センター）

演 者：

小林 修三（湘南鎌倉総合病院）

茂木 聡（浜松医科大学医学部附属病院）

スポンサードセッション 9

時 間：12:20 - 12:50

共 催：ハートフロージャパン合同会社

テーマ：

FFRct の利点を活かす

座 長：

荻田 学（順天堂大学医学部附属静岡病院）

演 者：

諏訪 賢一郎（浜松医科大学医学部附属病院）

MEMO

ビデオライブ5

時間：13：40－15：10

テーマ：PCI（石灰化病変）

施設：岡村記念病院

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

ドクターセッション

司会者：

林 和沙（遠州病院）

演 者：

安藤 元素（岡村記念病院）

ご意見番：

樽谷 康弘（岡村記念病院）

コメンテーター：

小田 敏雅（磐田市立総合病院）

川本 尚宣（聖隷浜松病院）

高山 洋平（中東遠総合医療センター）

露木 義章（島田市立総合医療センター）

中村 和也（富士宮市立病院）

水野 侯人（磐田市立総合病院）

渡邊 和徳（藤枝市立総合病院）

コメディカルセッション

司会者：

利 旭央（富士宮市立病院）

演 者：

秦 慧児（岡村記念病院）

ご意見番：

若原 伸行（富士宮市立病院）

コメンテーター：

芦沢 智子（聖隷三方原病院）

興津 英和（浜松労災病院）

川嶋 智恵子（中東遠総合医療センター）

北條 真由美（富士宮市立病院）

山崎 千聡（浜松医療センター）

ビデオライブ6

時間：13：40－15：10

テーマ：PCI

施設：静岡市立静岡病院

教育セッション

ドクターセッション

司会者：

青山 武（島田市立総合医療センター）

俵原 敬（浜松赤十字病院）

演 者：

中嶋 敦生（静岡市立静岡病院）

ご意見番：

松永 正紀（磐田市立総合病院）

コメンテーター：

青島 広幸（浜松赤十字病院）

岡崎 絢子（聖隷三方原病院）

神田 貴弘（浜松赤十字病院）

黒部 将成（中東遠総合医療センター）

齋藤 秀輝（聖隷浜松病院）

松井 泰樹（静岡済生会総合病院）

コメディカルセッション

司会者：

中野 仁（聖隷三方原病院）

演 者：

榎永 大二郎（静岡市立静岡病院）

ご意見番：

諏訪 哲（順天堂大学医学部附属静岡病院）

コメンテーター：

河村 奈美（聖隷浜松病院）

酒井 洋和（富士宮市立病院）

島袋 全洋（岡村記念病院）

望月 佑馬（聖隷浜松病院）

アフタヌーンセミナー 1

時 間：15:30-16:30

共 催：アボットメディカルジャパン合同会社

テーマ：

チカグレロルのメリット・デメリットを斬る

座 長

漆田 毅 (浜松医科大学医学部附属病院)

15:30~15:45 「Opening Remarks」

演 者：

長谷部 秀幸 (静岡済生会総合病院)

15:45~16:30 「左肺静脈・右房間心外膜伝導の EPS による評価」

コメンテーター：

猪原 実 (甲賀病院)

逸見 隆太 (聖隷浜松病院)

アフタヌーンセミナー 2

時 間：15:30-16:30

共 催：日本アビオメッド株式会社

テーマ：

IMPELLA 補助循環用ポンプカテーテル

座 長：

縄田 隆三 (静岡市立静岡病院)

演 者：

川口 由高 (聖隷三方原病院)

「プロトコルの取り組みについて」

多田 朋弥 (静岡県立総合病院)

「IMPELLA で変わる重症心不全治療」

コメンテーター：

中田 淳 (日本医科大学付属病院)

アフタヌーンセミナー 3

時 間：15:30-16:30

共 催：日本光電株式会社

テーマ：

非侵襲連続推定心拍出量測定 esCCO

座 長：

前川 裕一郎（浜松医科大学医学部附属病院）

講 師：

大谷 速人（浜松医科大学医学部附属病院）

アフタヌーンセミナー 4

時 間：15:30-16:30

共 催：日本メドトロニック株式会社

メディキット株式会社

テーマ：

- ①石灰化における Onyx
- ②石灰化病変に対する OAS の有効性

座 長：

岡田 尚之（聖隷浜松病院）

坂本 裕樹（静岡県立総合病院）

保坂 文駿（岡村記念病院）

演 者：

松田 洋彰（名古屋ハートセンター）

茂木 聡（浜松医科大学医学部附属病院）

ポスターセッション

時 間：16:30 - 17:00

ICD の VT 診断におけるピットフォール

- 遠隔モニタリングシステムで検出された VT zone 付近の頻拍周期をもつ VT 3 例の検討 -

演 者：

加茂 嗣典¹⁾

共同演者：

佐野 誠²⁾, 中村 元春¹⁾, 瀧山 弘也¹⁾, 伊藤 裕美¹⁾, 水口 智明¹⁾, 金子 裕太郎²⁾, 榊原 智晶³⁾

成味 太郎²⁾, 成瀬 代士久²⁾, 漆田 毅²⁾, 中島 芳樹^{1) 4)}, 前川 裕一郎²⁾

¹⁾ 浜松医科大学医学部附属病院 医療機器管理部 ²⁾ 浜松医科大学医学部附属病院 循環器内科

³⁾ 磐田市立総合病院 循環器内科 ⁴⁾ 浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科

本院における緊急心臓カテーテル治療での COVID-19 感染対策が Door to balloon time に与えた影響

演 者：

中村 元春¹⁾

共同演者：

加茂 嗣典¹⁾, 長末 鉄平¹⁾, 鈴木 勘太¹⁾, 瀧山 弘也¹⁾, 高柳 拓¹⁾, 川村 茂之¹⁾, 伊藤 裕美¹⁾

水口 智明¹⁾, 佐藤 亮太²⁾, 茂木 聡²⁾, 大谷 速人²⁾, 中島 芳樹^{1) 3)}, 前川 裕一郎²⁾

¹⁾ 浜松医科大学医学部附属病院 医療機器管理部 ²⁾ 浜松医科大学医学部附属病院 循環器内科

³⁾ 浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科

MEMO

協賛企業一覧

アボットメディカルジャパン 合同会社
株式会社 APEX
アムジユン株式会社
Alnylam Japan 株式会社
エドワーズライフサイエンス株式会社
大塚製薬株式会社
オーバスネイチメディカル株式会社
株式会社オズ
Cardinal Health Japan 合同会社
株式会社カネカメディックス
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
クックメディカルジャパン合同会社
ゲルベジャパン株式会社
サノフィ株式会社
シーマン株式会社
株式会社島津製作所
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
第一三共株式会社
テルモ株式会社
ニプロ株式会社
日本アビオメッド株式会社
日本光電工業株式会社
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
日本メドトロニック株式会社
日本ライフライン株式会社
ハートフロージャパン合同会社
バイエル薬品株式会社
バイオトロニック株式会社
フクダ電子神奈川販売株式会社
ボストン サイエнтиフィック ジャパン株式会社
メディキット株式会社
株式会社メディコン

2021年9月現在
50音順

研究会の運営にあたり、上記企業よりご協賛いただきました。

ここに深甚なる感謝の意を表します。

SING Live 研究会
代表世話人：小野寺 知哉（静岡市立静岡病院）

MEMO

MEMO

OptiRAY®



Guerbet | 

COMMITTED

非イオン性造影剤

オプチレイ®

イオベルソール注射液

薬価基準収載

Optiray® 320注20mL/50mL/100mL
350注20mL/50mL/100mL
240注シリンジ100mL
320注シリンジ75mL/100mL
350注シリンジ100mL/135mL

処方箋医薬品[※] 注) 処方箋医薬品: 注意—医師等の処方箋により使用すること
効能・効果、用法・用量、警告、禁忌(原則禁忌を含む)および使用上の注意等の詳細につきましては、添付文書をご参照ください。

製造販売元 **ゲルベ・ジャパン株式会社** 東京都千代田区麹町6丁目4番6号 <http://www.guerbet.co.jp/>
オプチレイ、Optirayは登録商標です。



To serve patients

患者さんのために、今できるすべてを



アムジェンは1980年、バイオテクノロジーの黎明期に
米国カリフォルニア州ロサンゼルス近郊にて産声を上げました。
バイオテクノロジーを患者さんのために役立てることを決意し、
以来、探求を重ねてきました。

40年を経た現在、アムジェンは世界最大規模の
独立バイオテクノロジー企業へと成長しました。

日本では、循環器疾患、がん、骨疾患、炎症・免疫性疾患、
神経疾患の領域に重点を置き、

アンメット・メディカルニーズに応える製品開発を進めています。



造影剤自動注入装置

Zone Master Neo[®]

[ゾーンマスター ネオ]

Z model

操作パネル以外に、4.2型LCDディスプレイを
インジェクタヘッド両側面に配置



〈お問い合わせ先〉

信頼をかたちに

シーマン株式会社
<https://www.sheen-man.co.jp>

本 社 大阪市北区東天満1丁目12番10号 〒530-0044
 TEL(06)6354-7702 FAX(06)6354-7114
 東京支店 TEL(03)5207-3521 FAX(03)5207-3522
 九州支店 TEL(092)283-7400 FAX(092)283-7401
 名古屋営業所 TEL(052)218-7337 FAX(052)218-7338

販売名：ゾーンマスター ネオ
 認証番号：229ADBZX00122000
 製造販売元：スーガン株式会社



Otsuka-people creating new products for better health worldwide

両輪で身体全体を考える

世界の人々の健康に貢献する
トータルヘルスケアカンパニーを目指します

ニュートラシューティカルズ関連事業

日々の健康維持・増進をサポートする

医療関連事業

疾病の診断から治療までを担う

 Otsuka 大塚製薬

<https://www.otsuka.co.jp/>

末梢用ガイドングシースキット

Parent Cross

Medikit Peripheral Sheathless Guiding System

デバイス通過性と
末梢到達性にフォーカスした
新しいガイドングシースの選択肢

7Fr

6Fr

5Fr

末梢用ガイドングシースキット

Parent PlusTM

Medikit Peripheral Sheathless Guiding System

変わらぬ性能で
安定したEVT手技をサポートします

6Fr

4.5Fr

3Fr

承認番号: 23100BZX00050000



メディキット株式会社

発 売 元: メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-13-2 TEL.03-3839-0201
製造販売元: 東郷メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川 17148-6 TEL.0982-53-8000
営 業 所 / 東京・札幌・仙台・埼玉・千葉・八王子・横浜・金沢・名古屋・京都・関西・神戸・広島・松山・福岡・宮崎
流通倉庫 / 宮崎県日向市・千葉県佐倉市
<http://www.medikit.co.jp/> <http://www.togomedikit.co.jp/>



生物由来製品 劇薬 処方箋医薬品、注意—医師等の処方箋により使用すること
遺伝子組換えファブリー病治療剤

薬価基準収載

ファブラザイム[®]

点滴静注用 5mg
点滴静注用 35mg

アガルシダーゼ ベータ (遺伝子組換え) 静注用凍結乾燥製剤

【警告】 本剤投与により重篤なアナフィラキシーが発現する可能性があるため、本剤は、緊急時に十分な対応のできる準備をした上で投与を開始し、投与終了後も十分な観察を行うこと。また、重篤な infusion associated reaction が発現した場合には、本剤の投与を中止し、適切な処置を行うこと。(「重要な基本的注意」の項参照)

【禁忌】 (次の患者には投与しないこと) 本剤の成分又は α -ガラクトシダーゼ製剤に対するアナフィラキシーショックの既往歴のある患者(「重要な基本的注意」の項参照)

【効能・効果】 ファブリー病

■効能・効果に関連する使用上の注意 本剤はファブリー病と確定診断された患者にのみ使用すること。

【用法・用量】 通常、アガルシダーゼ ベータ (遺伝子組換え) として、1回体重1kgあたり1mgを隔週、点滴静注する。

■用法・用量に関連する使用上の注意

- (1) 投与速度: Infusion associated reaction が発現するおそれがあるため、初回投与速度は0.25mg/分 (15mg/時) 以下とすること。患者の忍容性が十分に確認された場合、徐々に速めてもよい。ただし、投与速度は0.5mg/分を超えないこと。(「重要な基本的注意」の項参照)
- (2) 溶解及び希釈方法: 用時1バイアルを35mg製剤は日局注射用水7.2mLで、5mg製剤は日局注射用水1.1mLでそれぞれ溶解し、アガルシダーゼ ベータ (遺伝子組換え) として5mg/mLの溶液とする。患者の体重あたりで計算した必要量を採取し、日局生理食塩液で希釈して500mLとする。

【使用上の注意】

1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

- (1) 本剤の成分又は α -ガラクトシダーゼ製剤に対する過敏症の既往歴のある患者(「重要な基本的注意」の項参照)
- (2) 高齢者(「高齢者への投与」の項参照)

2. 重要な基本的注意

- (1) 本剤はたん白質製剤であるため、アナフィラキシーショックが起こる可能性は否定できないので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。また、このような症状の発現に備え、緊急処置を取れる準備しておくこと。
- (2) 本剤投与により infusion associated reaction (IAR) が発現する可能性がある。Infusion associated reaction (IAR) が現れた場合には、投与速度を下げるか、一旦投与を中止し、適切な薬剤治療(副腎皮質ホルモン剤、抗ヒスタミン剤、解熱鎮痛剤又は抗炎症剤)や緊急処置を行うこと。

なお、次回投与に際しては、下表を参考とすること。

IARの重症度及び頻度	軽度～中等度のIARの初回又は再発	重度のIARの初回又は再発
前投薬	投与開始1時間前 ・抗ヒスタミン剤 ・解熱鎮痛剤/抗炎症剤	投与開始約12時間、6時間及び1時間前 ・副腎皮質ホルモン剤 投与開始1時間前 ・抗ヒスタミン剤 ・解熱鎮痛剤/抗炎症剤
投与速度	0.15mg/分より開始し、異常が見られなければ徐々に0.25mg/分まで投与速度を上げる。	

- (3) Infusion associated reaction の発現を予測するため定期的にアガルシダーゼ ベータ (遺伝子組換え) に対するIgG抗体検査を行うことが望ましい。投与により、大部分の患者でIgG抗体産生が予想され、そのような患者は infusion associated reaction を発現しやすいと考えられる。
- (4) 国内における第2相試験及び海外における第3相臨床試験では組織中のGL-3除去効果を確認した。しかし臨床症状の改善効果については確立されていない。

3. 副作用

国内で行われた第2相試験では、13例中8例に副作用(臨床検査値異常変動を含む)が認められた。主な副作用は infusion associated reaction と考えられる悪寒5例(38%)、発熱4例(31%)、倦怠感、呼吸困難、鼻炎、高血圧各2例(15%)であった。[承認申請時] 使用成績調査および特定使用成績調査において、安全性解析対象症例381例中125例(32.8%)に副作用(臨床検査値異常変動を含む)が認められ、主な副作用は「発熱」44例(11.5%)、「悪寒」34例(8.9%)、「頭痛」15例(3.9%)、「発疹」13例(3.4%)、「呼吸困難」10例(2.6%)等であった。[再審査終了時]

心ファブリー病患者を対象とした製造販売後臨床試験において、安全性解析対象症例6例中、4例(66.7%)に副作用(臨床検査値異常変動を含む)が認められ、その内訳は、大腸癌、動悸、咽喉絞扼感、結腸ポリープ、びらん性胃炎、悪心、そう痒症、悪寒、熱感、浮腫、アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加、血圧低下、血中尿素増加、体温低下及び白血球数減少が各1例(16.7%)であった。[再審査終了時]

(1) 重大な副作用(頻度不明)

Infusion associated reaction (IAR ; 本剤投与当日に発現する反応) : 悪寒、発熱、体温変動感、悪心、高血圧、嘔吐、潮紅、錯覚(ファブリー痛)、疲労、疼痛(四肢痛)、頭痛、そう痒症、胸痛(胸部不快感)、低血圧、頻脈、動悸、徐脈、呼吸困難、喘鳴(咽喉絞扼感)、咳嗽、鼻炎、発疹、蕁麻疹、流涙増加、腹痛、筋痛、浮動性めまい、蒼白、酸素飽和度低下、浮腫等が報告されている。投与中あるいは投与終了後は、観察を十分に行い、これらの症状が発現した場合は、点滴速度を下げ、あるいは投与を一時中止し、抗ヒスタミン剤、解熱鎮痛剤、副腎皮質ホルモン剤等の投与を考慮すること。(「重要な基本的注意」の項参照)

●その他の使用上の注意は、添付文書をご参照ください。

【製造販売元】 サノフィ株式会社 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号

【文献請求先及び問い合わせ先】 サノフィ株式会社 コールセンター くすり相談室
〒163-1488 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 フリーダイヤル 0120-109-905 FAX (03) 6301-3010

2021年3月作成
MAT-JP-2102665-1.0-03/2021

命を支える技術とともに



株式会社 オズ

本 社：〒422-8034 静岡市駿河区高松2-23-39 TEL.054-237-1300(代) FAX.054-237-6033

富士営業所

〒416-0921 富士市水戸島124-3
TEL.0545-60-0480(代) FAX.0545-60-0490

浜松営業所

〒435-0042 浜松市東区篠ヶ瀬町364
TEL.053-460-6980(代) FAX.053-460-6913

豊橋営業所

〒441-8016 豊橋市新栄町字南小向157-2
TEL.0532-31-1580(代) FAX.0532-31-1690

沼津出張所

〒410-0054 沼津市北高島町21-42 くまたかビル203
TEL.055-921-2030(代) FAX.055-923-5600



<http://www.oz-m.co.jp>

Cordis EXOSEAL® エクソシール®

The SAFETY of an Extravascular Closure

■ **保険適用*** (大腿動脈穿刺部位の止血)

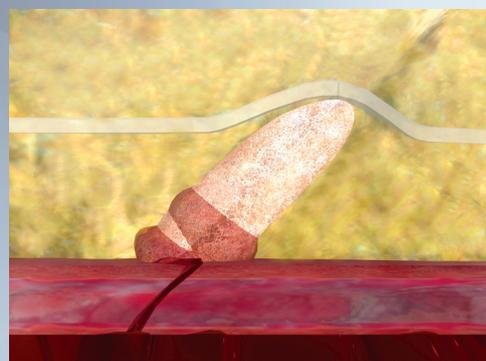
■ **脳血管内の処置後** **NEW**

■ 末梢動脈(頸動脈、腎動脈、四肢の動脈)
の経皮的血管形成術後

■ 経皮的冠動脈形成術後
(特殊カテーテルによるものを含む)

■ 経皮的冠動脈粥腫切除術後

■ 経皮的冠動脈ステント留置術後



■ **生体吸収性PGA*プラグ**

- 血液や体液中の水分を吸収して膨張し、血液の流出経路をふさぐことで止血します。
- 穿刺部血管壁の外側に留置され、血管内に異物を残しません。
- 60~90日以内に吸収、代謝されます。

*PGA: ポリグリコール酸。他の医療分野でも使用されている非生体由来の材料

■ 販売名: エクソシール ■ 承認番号: 22400BZX00050000

※2018年4月1日より、107経皮的血管形成術用穿刺部止血材料定義が変更になりました。

※当該患者が手術の翌々日までに帰宅した場合に限ります。

詳細は、特定保険医療材料の材料価格算定に関する留意事項をご確認ください。

Cordis

[製造販売元] **Cardinal Health Japan 合同会社**

本社 / 〒163-1034 東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー

Cordis Circle

